



一みんなの知恵で取り組むクラウド/ビッグデータ時代～
～新たなビジネスの創造～
2013年7月24日(水)～25日(木)
<http://www.jisa.or.jp/seminar/spes2013/>

日程:2013年7月24日(水)～25日(木)

会場:秋葉原 UDX カンファレンス <http://udx.jp/>

主催:一般社団法人情報サービス産業協会 後援:経済産業省, (独)情報処理推進機構, IT コーディネータ協会

協賛:ソフトウェア技術者協会, (一社)コンピュータソフトウェア協会, (一財)日本規格協会, (一社)情報処理学会, (一社)組込みシステム技術協会, UML モデリング推進協議会, (一社)電子情報技術産業協会, (一財)日本科学技術連盟, (一社)日本情報システム・ユーザー協会

開催趣旨

2003年の開始から11回目を数える、技術シンポジウム「SPES2013」は、「みんなの知恵で取り組むクラウド/ビッグデータ時代～新たなビジネス創造～」をテーマに、本年7月に開催いたします。

昨今のビジネス環境は、エンタープライズ系はもとより組込み系においても、クラウドやビッグデータ、スマートフォンやタブレット端末の出現と普及により、情報技術を活用したビジネスイノベーション実現の可能性をますます高めています。

これらの背景を踏まえ、シンポジウムは1日目に有識者による将来を先取りしたテーマでの講演を中心として、2日目は現場の技術基盤を強固とするための「現場による現場のため」のセッションを中心として、プログラムを構成いたしました。今後の方向性を示す基調講演やパネル討論、地に足のついた技術の習得に役立つチュートリアルや多くの経験事例、講演者と参加者の交流を深める情報交換会やポスターセッションなど、例年同様充実した内容となっています。

情報サービス産業の経営者や技術者の皆様に数多くご参加頂き、交流を深めていただきながら、ビジネス変革の鍵を発見して頂きたい存じます。皆様のご参加を心よりお待ちしております。

第1日目プログラム

7月24日(水) (第1日目) 会議室A・B・C

9:55	開会宣言・主催者挨拶	一般社団法人情報サービス産業協会 技術強化委員会 委員長 國井 秀子
~10:00		
10:00	F1a 基調講演「データに基づく意思決定 -ビッグデータブームの裏にあるもの-」	大学共同利用機関法人 情報・システム研究機構 統計数理研究所 副所長 教授 丸山 宏
~11:00		
	休憩(10分)	
11:10	F2a 基調講演「新たなIT戦略と経済産業省の情報政策」	経済産業省 商務情報政策局 情報処理振興課長 江口 純一
~12:10		
	昼休憩(80分)	
13:30	F3a 招待講演「クラウド時代の End to End ソフトウェア開発」	パナソニック(株) R&D 本部 クラウドソリューションセンター 理事 梶本 一夫
~14:30		
	休憩(10分)	
14:40	F4a 招待講演「AWS クラウドがもたらす新しいSIの世界 ～システムインテグレーションから、サービスインテグレーションの時代へ～」	アマゾン データ サービス ジャパン(株) テクニカルエバンジェリスト 堀内 康弘
~15:40		
	休憩(20分)	
16:00	F5a パネルディスカッション「みんなの知恵で取り組むクラウド/ビッグデータ時代 ～新たなビジネスの創造～」	コーディネータ 大学共同利用機関法人 情報・システム研究機構 統計数理研究所 副所長 教授 丸山 宏
~17:30		
	パネリスト パナソニック(株) R&D 本部 クラウドソリューションセンター 理事 梶本 一夫 アマゾン データ サービス ジャパン(株) テクニカルエバンジェリスト 堀内 康弘 (株)野村総合研究所 先端ITイノベーション部 部長 久保 順一	



現場による、現場のためのシンポジウム

SPES2013



一みんなの知恵で取り組むクラウド/ビッグデータ時代～新たなビジネスの創造～
2013年7月24日(水)～25日(木)
http://www.jisa.or.jp/seminar/spes2013/

第2日目プログラム

7月25日(木) (第2日目)

	会議室 A	会議室 B	会議室 C	会議室 D	会議室 F
9:30 ~10:15	S1a 事例研究(公募) ソフトウェア開発における電子掲示板を用いた非同期コミュニケーション改善の試み (株)東芝 馬場 茂雄	S1b 事例研究(公募) 開発文書の品質向上への取り組み～開発文書品質とプロジェクト実績との相関～ アヴァンス(株) 星野 武嘉	S1c 事例研究(公募) NDS 要求開発活動のご紹介 (株)ニッポンダイナミック システムズ 浅利 智英	S1d 事例研究(公募) 自律改善継続実現要因の考察～現場自らが「次も改善を回そう！」と行動するために必要な要因は何か?～SPINA3CH 自律改善メソッド実証実験から得られた知見 (株)HBA 安達 賢二	
	休憩(15分)	休憩(15分)	休憩(15分)	休憩(15分)	
10:30 ~11:15	S2a 事例研究(公募) トップガン研修構築の考え方と実践～デンソーにおける課題解決型リーダーの育成～ (株)デンソー技研センター 古畑 慶次	S2b 事例研究(公募) 高品質を重視した NEC アジャイル～ソフトウェア品質会計のエッセンスをアジャイル開発に適用～ 日本電気(株) 小崎 光義	S2c 事例研究(公募) デジタル複写機のネットワーク開発へのXDDP 適用事例 リコーITソリューションズ(株) 宮浦 直人	S2d 事例研究(公募) 「改善をやめた」組織でのプロセス改善～プロセス改善はやり直せるのか～ ヤマハ(株) 杉浦 聡	S2f 事例研究(公募) 高品質なコア資産開発のためのレガシー資産活用の取組み～コードクローン検出ツール CCFinderX を用いたレガシーソースコードの分析事例～ 東芝ソリューション(株) 長岡 武志
	休憩(15分)	休憩(15分)	休憩(15分)	休憩(15分)	休憩(15分)
11:30 ~12:15	S3a 事例研究(公募) ピア・レビューと履行検証に着眼した若手技術者の育成～業務の中で自然に学ぶ方式～ (株)デンソークリエイト 竹下 千晶	S3b 事例研究(公募) ソフトウェア開発における QCD 指標を活用した品質向上への取組み～ユーザ部門における品質管理の実践的手法の確立～ KDDI(株) 吉田 守	S3c 事例研究(公募) 情報システムにおける形式手法活用への取り組み (株)日立製作所 大坪 稔房	S3d 事例研究(公募) リコーにおけるソフトウェアプロダクトライン導入に向けた課題特定の取り組み事例 (株)リコー 坂井昭一朗	S3f 事例研究(公募) 受け入れテスト駆動開発による実行可能な仕様に関する検証結果 (株)オージス総研 張 嵐
	休憩(75分)				
13:30 ~14:15	S4a JISA セッション 情報サービス産業における情報技術マップに関する調査報告～「IT で解決したいと考えている経営課題」を重視して取り組んでいる製品・ソリューション開発、施策」について～ 情報技術マップ WG 梅津和良	S4b JISA セッション クラウド時代の Agile なソフトウェア開発の潮流～米国の最新動向からみた日本の IT ベンダが今、取り組むべき事～ クラウド技術調査 WG 主査 出本浩	S4c JISA セッション JIS 化された小規模組織のプロセス標準の紹介 標準化部会 部会長 伏見諭	S4d ワークショップ 組織目標達成と IT 導入の整合性を図るために～GQM+Strategies®の紹介～ IPA/SEC 平林大典 伊藤忠テクノソリューションズ野村博文 (適宜休憩が入ります)	S4f ワークショップ 要求工学知識体系 REBOK に基づくシナリオ分析 真の要求を抽出するためのテクニック 東芝ソリューション(株) 位野木万里 (適宜休憩が入ります)
	休憩(15分)				
14:30 (~15:15)	S5a チュートリアル いまさら聞けない統計分析の基礎～データをグラフと数値で表現する方法～ 東洋大学 野中誠	S5b チュートリアル 実践 DevOps と、それを支える技術 (株)あくしゅ 山崎泰宏 (適宜休憩が入ります)	S5c IPA セッション SPINA3CH(スピナッチキューブ)を活用したプロセス改善活動の推進 IPA/SEC 倉持俊之 休憩(15分)	S4d ワークショップ 組織目標達成と IT 導入の整合性を図るために～GQM+Strategies®の紹介～ IPA/SEC 平林大典 伊藤忠テクノソリューションズ野村博文 (適宜休憩が入ります)	S4f ワークショップ 要求工学知識体系 REBOK に基づくシナリオ分析 真の要求を抽出するためのテクニック 東芝ソリューション(株) 位野木万里 (適宜休憩が入ります)
(15:30) ~16:15	(適宜休憩が入ります)	S5c IPA セッション 共通フレーム 2013 概説 IPA/SEC 室谷隆			
	休憩/移動(15分)				
16:30 ~18:30	表彰式(ベストプラクティス賞/ベストプレゼンテーション賞) 情報交換パーティ 兼 事例研究ポスターセッション 乾杯 (独)情報処理推進機構 ソフトウェア高信頼化センター 所長 松本隆明				